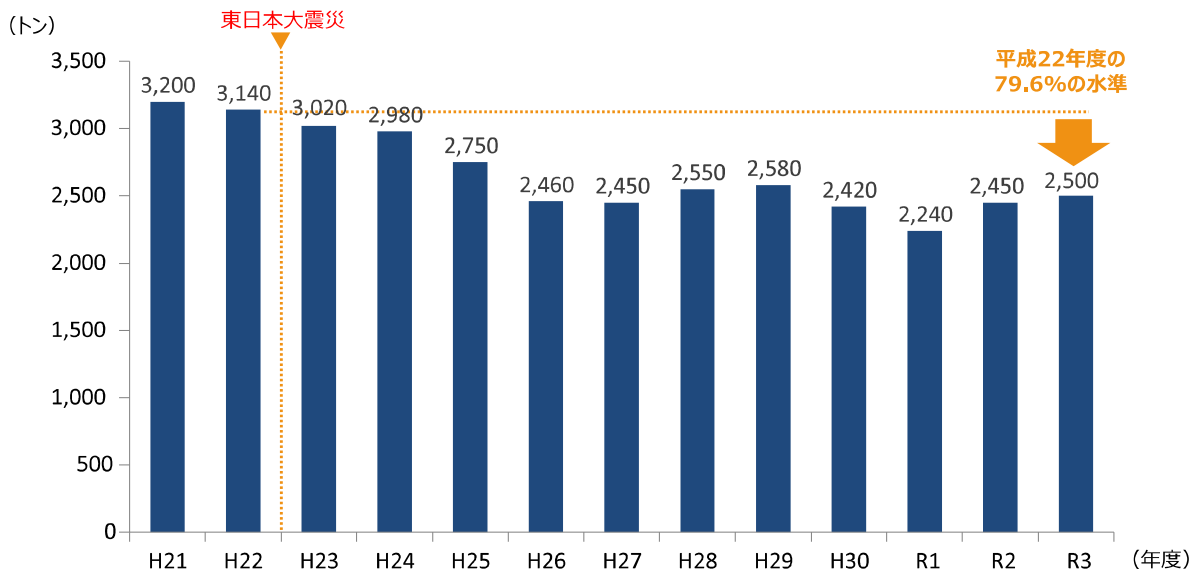


- 福島県産夏秋ピーマンの出荷量は減少傾向にあったが、平成26年度以降はおおむね横ばいで推移している。
- 令和3年度の出荷量は、平成22年度の79.6%であった。

福島県産夏秋ピーマンの出荷量の推移



データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

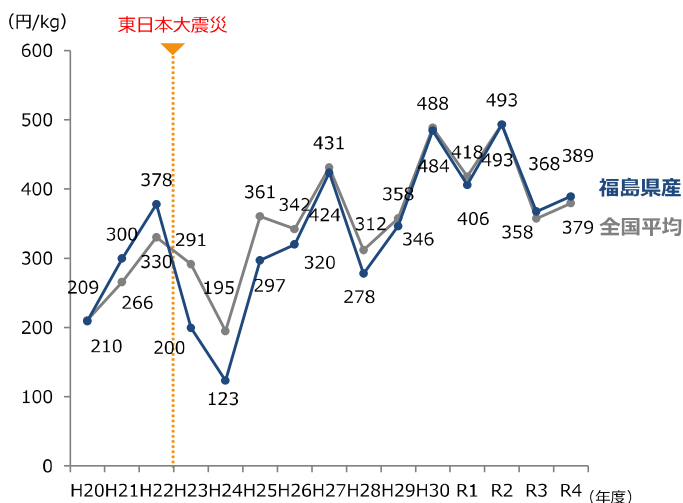
※夏秋ピーマン：主たる収穫・出荷期間が6月～10月。

47

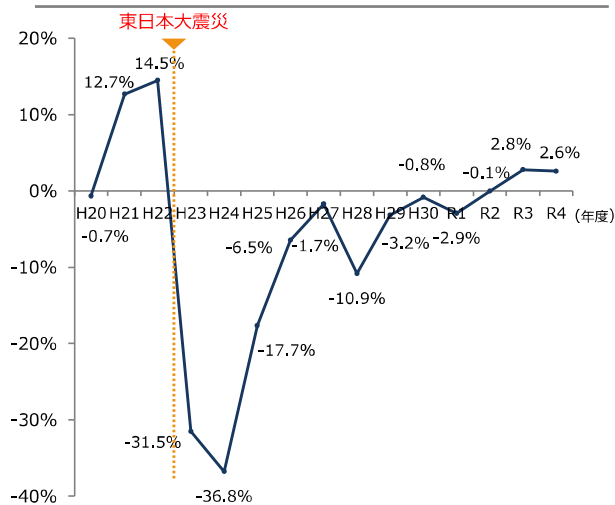
福島県産ピーマンの市場価格の推移（概要調査）

- 東京都中央卸売市場での福島県産ピーマンの平均単価は、平成29年度以降、全国平均に近い水準で推移しており、令和4年度は令和3年度に引き続き全国平均単価を上回った。

東京都中央卸売市場における平均単価の推移



全国平均と福島県産品の価格差の推移



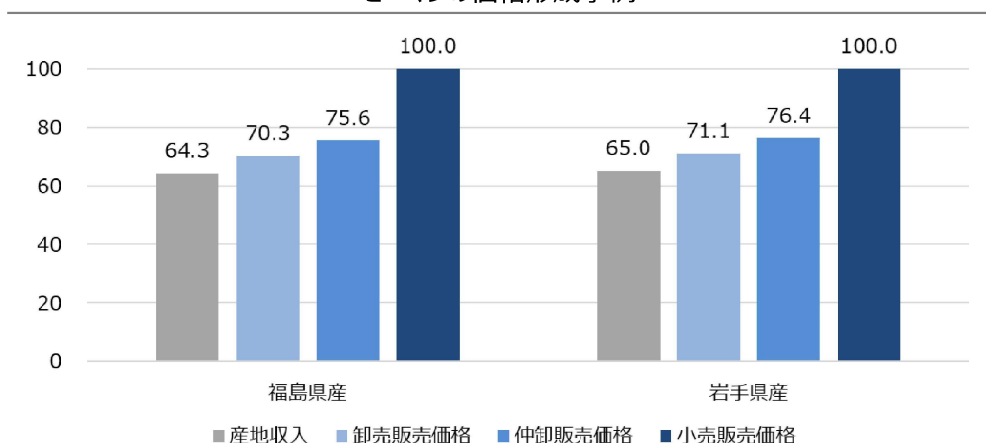
※福島県産品と全国平均の価格差を、全国平均の価格で割った値。
例えば、福島県産品が全国平均より1割安ければ-10%となる。

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」（7～9月の平均価格）

48

- 首都圏の小売業者に至る事例。
 - 本事例の小売業者は特売時を除き、調査時期にピーマンの販売価格を固定していた。
 - 福島県産と岩手県産の価格形成を比較すると、取引価格はすべての段階で近い値であった。
 - 産地によって価格を変えると手間が生じるため、小売業者は産地が異なっても同一の価格を設定。
 - 卸売業者と仲卸業者の販売価格も基本的に産地によって変えていない。

ピーマンの価格形成事例



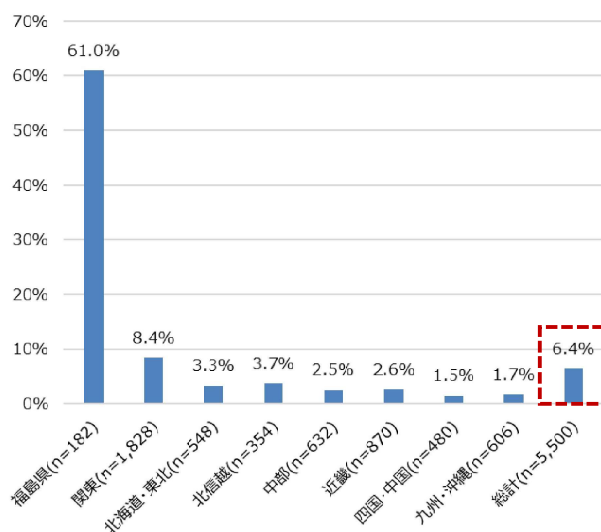
※数値は小売価格を100とした指数。
 ※産地収入とは集出荷業者の販売価格のことを指す。
 ※福島県産、岩手県産ともに、8月の1か月間のデータを集計した。

49

福島県産ピーマンの消費者の購買経験と評価（アンケート調査）

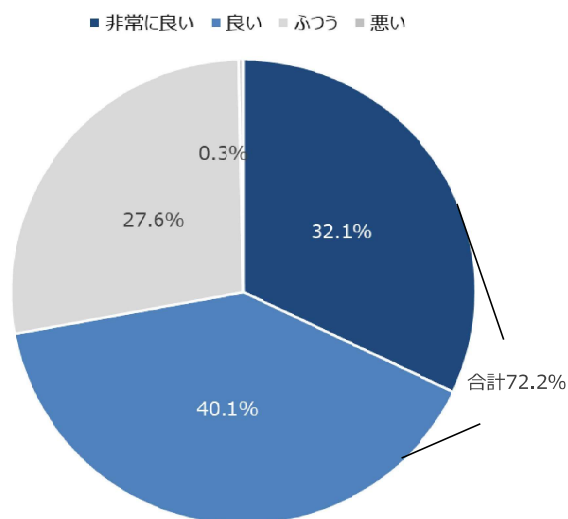
- 全国の消費者のうち、福島県産ピーマンを購入した経験がある消費者は6.4%であった。
 - 福島県内居住者では61.0%であった。
- 購買経験者に福島県産ピーマンの評価を尋ねたところ、「非常に良い」「良い」が7割以上を占めた。

福島県産ピーマンの購買経験率



※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
 ※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

福島県産ピーマン購買者の評価（n=352）

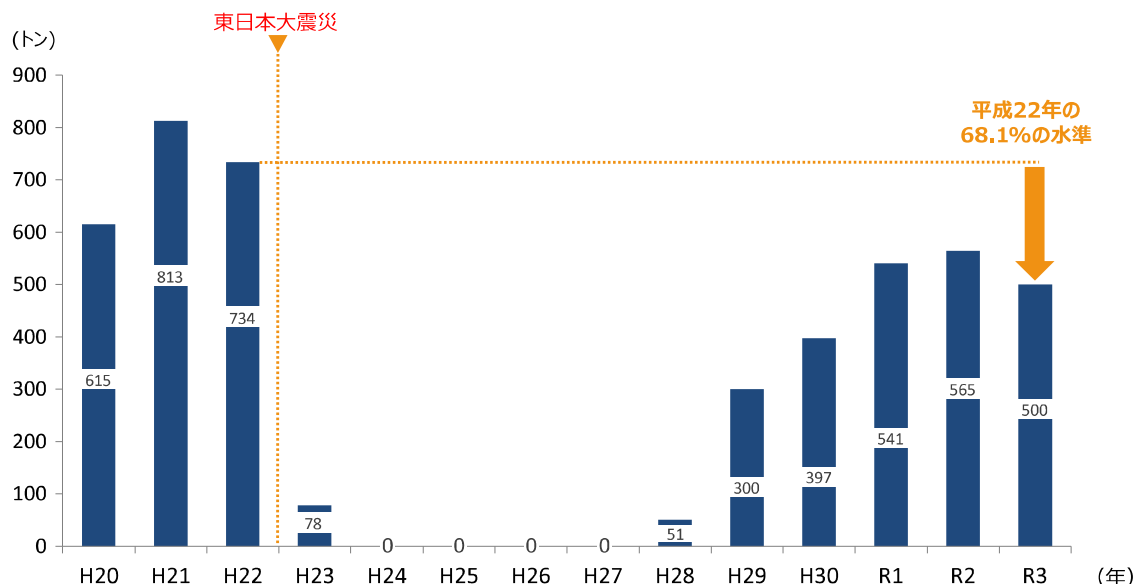


※福島県産ピーマンを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

50

- 福島県におけるヒラメの漁獲量は、震災直後大幅に減少した後、漁獲がほぼない状態で推移したが、令和3年は平成22年の68.1%まで回復している。

福島県におけるヒラメの漁獲量の推移



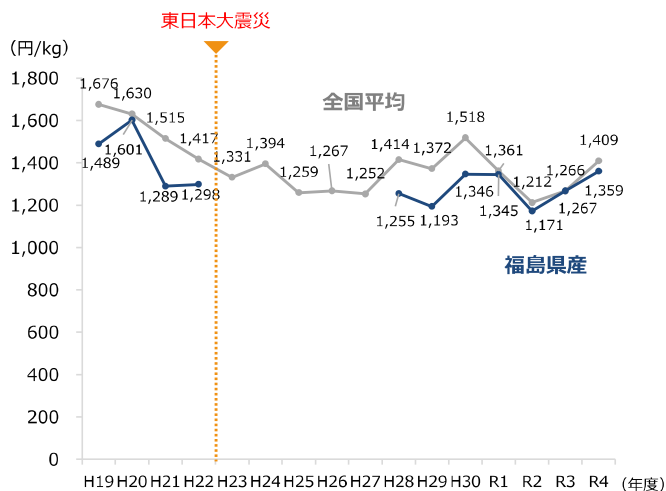
データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

51

福島県産ヒラメの市場価格の推移（概要調査）

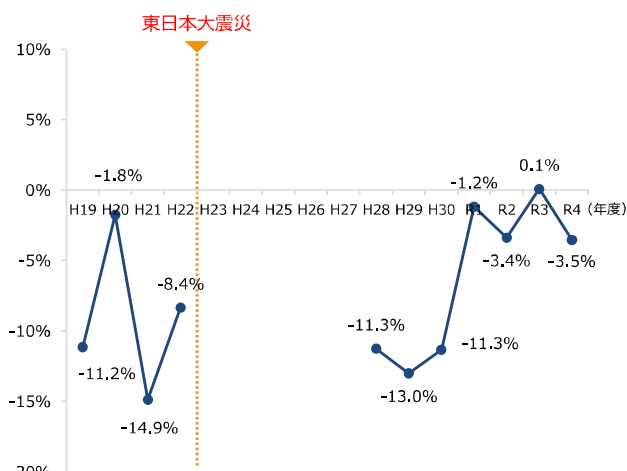
- 東京都中央卸売市場での福島県産ヒラメの平均単価は平成28年度の試験操業開始以降、全国平均を下回っていたが、令和元年度以降は全国平均と同程度の平均単価を推移しており、令和3年度は震災以降で初めて全国平均単価を若干上回ったが、令和4年度は再び下回った。

東京都中央卸売市場における平均単価の推移



※令和4年度は、令和4年12月までの実績を使用。

全国平均と福島県産の価格差の推移



※福島県産品と全国平均の価格差を、全国平均の価格で割った値。
例えば、福島県産品が全国平均より1割安ければ-10%となる。

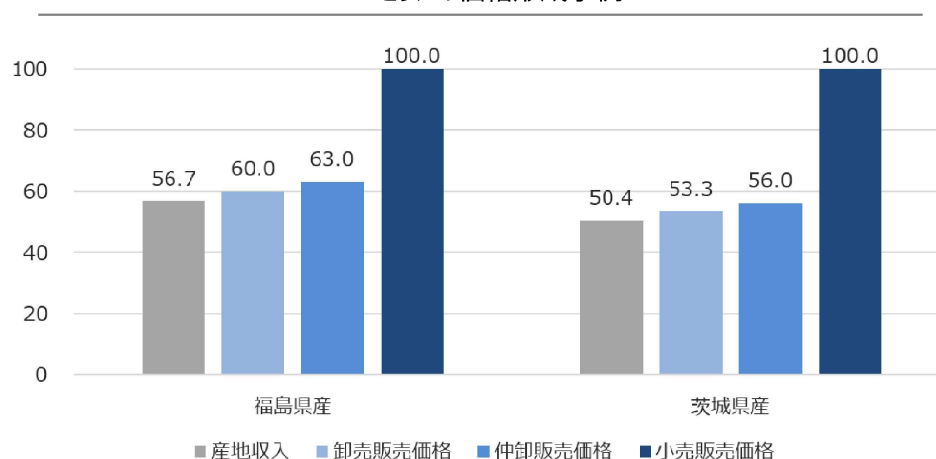
※ 東日本大震災前の平成21年度と22年度にも、全国平均と比べて福島県産品の価格は低かった。平成21年度と22年度は、20年度と比べて東京都中央卸売市場における福島県産品の出荷が多く、シェアも高かった。
※ グラフ中の「福島県産」は福島県内の事業者が市場出荷した水産物に関する集計値を表し、他県で漁獲され、福島県内の事業者が出荷したものを含む。
※ ヒラメは、平成28年に試験操業の対象魚種となり出荷が再開された。

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

52

- 福島県内の鮮魚チェーン店の事例。
 - 福島県産と茨城県産の価格形成を比較すると、小売販売価格に対する産地収入の比率は茨城県産よりも福島県産の方が高いものの、大きな差異は見られなかった。
 - 小売販売価格は、概ね小売粗利率が35～45%となるよう設定されていた。

ヒラメの価格形成事例



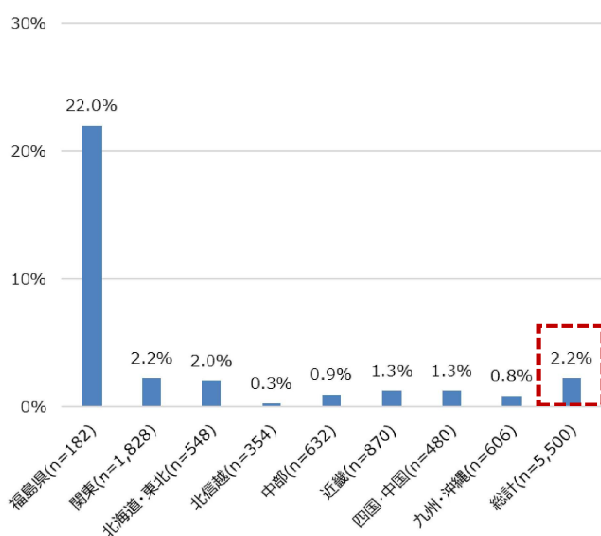
※数値は小売販売価格を100とした指数。
※産地収入とは漁港の出荷業者の販売価格のことを指す。

53

福島県産ヒラメの消費者の購買経験と評価（アンケート調査）

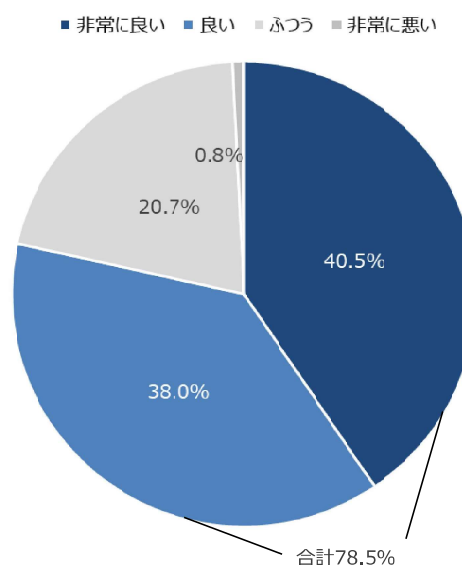
- 全国の消費者のうち福島県産ヒラメを購入した経験がある消費者は2.2%であった。
 - 福島県内居住者では22.0%であった。
- 購買経験者に福島県産ヒラメの評価を尋ねたところ、「非常に良い」「良い」が8割近くを占めた。

福島県産ヒラメの購買経験率



※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた場合は購買経験なしとなる。

福島県産ヒラメ購買者の評価（n=121）



※福島県産ヒラメを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

54